

大阪府営山田池公園に「虫ケアステーション」を設置 ～府民の安全・安心に向けた、虫を媒介とする感染症対策を強化～

8月7日（木）、アース製薬は、大阪府との包括連携協定に基づき、府民の安全・安心に向けた取り組みの一環として、府営山田池公園（枚方市）に「虫ケアステーション」を設置しました。「府民の森」での設置に続き、府営公園への設置は今回が初めてとなります。近年、マダニなどが媒介する感染症（SFTSなど）のリスクが広く知られるようになり、昆虫類が媒介する感染症対策は、公園などを利用する方々の安全確保に不可欠です。

このたび設置した虫ケアステーションは、虫よけ剤の正しい使い方や、蚊やマダニなどから身を守るための服装などを分かりやすく解説するパネルと、実際に虫よけ剤を自由にお試しいただける試供品を設置した、当社オリジナルの啓発ブースです。

設置にあたり、大阪府の関係者にも臨席いただき、当社の取り組みについて理解を深めていただきました。

当社は今後も、大阪府との連携を密にし、府民の安全・安心に貢献するため、昆虫類が媒介する感染症対策に取り組んでいきます。



大阪府との連携で作成した蚊・マダニ ポスターを虫よけ剤「はだまも」と併せて展示。